

11月10日 明石小学校とバレホ小学校との間で児童作品のクリスマス飾りを交換。

11月16日 国際交流資料室を市役所8階に移設し、展示内容を充実。

1982年（昭和57年）

1月22日 フローレンス・E. ダグラス バレホ市名誉市長よりガールスカウト兵庫第60団へクリスマスプレゼントが届く。

4月9日 故ダグラス バレホ市名誉市長の追悼会に市民約200人が参列。

5月24日 バレホ市より、元英語教師（1974年）ジョン・P. ブキャナン先生夫妻が来明。
30日



ブキャナン氏夫妻歓迎会

7月11日 第2回明石文化（きもの）交流使節団訪米。
20日 衣笠哲市長を団長とする一行30名がバレホ市を訪れ、きものショーを開催し、文化交流を深める。



バレホ市でのきものショー

11月8日 カリフォルニア州の姉妹都市ツアーの一行11名が来明。団員としてバレホ市民ドロシー・クリスチャン氏も参加（1985年9月バレホ市英語指導教師として再来明）。

1983年（昭和58年）

15TH ANNIVERSARY

1月17日 バレホ姉妹都市協会会長夫人ノリコ・フルース氏が日本旅行の途中に来明。
21日

4月11日 バレホ市民サイデンベルグ氏夫妻がオーストラリア医学会の帰路、来明。

5月11日 テリー・A. カトーラ市長を団長とするバレホ親善使節団一行28名が明石市を親善訪問し、各界代表と交歓し、友情を深める。
16日



カトーラ市長一行が来明

6月21日 故衣笠哲明石市長の市葬に際し、カトーラ市長をはじめバレホ市関係者より弔電が届く。

12月2日 錦城中学校とバレホ中学校が国際電話による姉妹中学校提携宣言式を行う。



姉妹中学校提携宣言式

12月2日
～
9日
姉妹都市提携15周年を記念し、勤労福祉会館1階ギャラリーで明石市、バレホ市、無錫市（1981年に友好都市提携）の3都市児童作品展を開催し、国際交流についてのPRを行う。



3都市児童作品展

12月9日
姉妹都市提携日にあわせ姉妹都市提携15周年記念の集いを開催。



姉妹都市提携15周年記念の集い

1984年（昭和59年）

6月24日
～
30日
バレホ姉妹都市協会副会長レイモンド・ベル氏夫妻来明。

7月15日
～
18日
ロサンゼルス五輪聖火ランナーで明石市民の奥村由和氏がバレホ市を訪問。



聖火ランナー・奥村由和氏、バレホ市を訪問

8月14日
～
18日
明石姉妹都市協会の水田孝会長一行10名がバレホ市を訪問。

11月13日
～
15日
バレホ市のソラノ中学校教諭ロバート・ミッキーニ氏来明。錦城中学校・明石養護学校などを訪問。

1985年（昭和60年）

5月1日
～
6月30日
くにうみの祭典の開催に合わせて、明石駅前において明石市、バレホ市、無錫市の3都市写真展を開催。

5月16日
バレホ姉妹都市協会レイモンド・ベル氏夫妻から錦城中学校へ図書が寄贈される。

9月1日
バレホ市英語指導教師ドロシー・クリスチャン先生来明。

9月12日
クリスチャン先生、明石商業高等学校及び市内中学校を巡回指導。

9月28日
～
(86年7月19日)
クリスチャン先生の「実用英会話教室」（35回コース）が中央公民館にて開講。



クリスチャン先生の「実用英会話教室」

1986年（昭和61年）

2月19日
クリスチャン先生、明石ロータリークラブ例会で講演。

4月13日
語学教師として来日中のバレホ市民シーラ・ライリイ氏来明。

4月18日
～
19日
日系2世のバレホ姉妹都市協会員ロイ・コイケ氏来明。

5月3日
バレホ市民セシル・ベチエット氏来明。

- 5月6日 クリスチャン先生、明石北ロータリークラブ例会で講演。
- 6月1日 日本標準時子午線制定100周年を記念してバレホ市のロン・ダニエル氏と無線交信。
- 6月12日 バレホ市親善訪問団（団長 水田孝 明石姉妹都市協会会長）一行29名が訪米。マリンワールド（現シックスフラッグス ディスカバリー キングダム）開園式典に参加する。



マリンワールド開園式典に参加

- 7月22日 クリスチャン先生の「高校生のための英会話教室」(12回コース)が林コミセンにて開講。
- 8月19日
- 7月24日 バレホ市のYE（青少年交換）生、デビッド・モーガン、ダニエル・マイヤー、ジェニファー・マイルズ、キット・ニューエンさんの歓迎会開催。
- 8月11日 バレホ市民トニー・マレー氏、ガンブル氏姉妹来明。
- 8月25日 クリスチャン先生のサヨナラパーティ開催。
(8月30日帰国)
- 9月13日 バレホ市英語指導教師ナンシー・デイビス先生夫妻が来明。



ナンシー・デイビス先生夫妻来明

- 9月24日 デイビス先生、明石商業高等学校と市内中学校を巡回指導。

- 10月18日 デイビス先生の「実用英会話教室」(20回コース)が中央公民館にて開講。
(87年3月14日)

1987年（昭和62年）

- 3月7日 バレホ市にあるカリフォルニア・マリタイム・アカデミー（州立海事大学）の練習船ゴールデン・ベア号が神戸港に寄港。船上で開催されたカリフォルニア物産展オープニングパーティに小川剛市長、住野勝美市議会議長が招待される。
- 3月8日 ゴールデン・ベア号の船上見学会を神戸港にて開催。またゴールデン・ベア号関係者50名を明石市に招待。スポーツ交流、市内散策、ウエルカムパーティ等を開催。



ゴールデンベア号関係者とのスポーツ交流

- 4月7日 デイビス先生の「実用英会話教室」(18回コース)を中央公民館、林コミセン、西部文化会館の3教室で開催。
- 8月8日
- 6月27日 バレホ市のロバート・ブラム医師一家5名が来明。ホームステイで滞在。
- 30日
- 7月14日 デイビス先生夫妻、明石青年会議所例会で講演。
- 8月18日 デイビス先生夫妻のサヨナラパーティ開催。
(8月20日帰国)



デイビス先生夫妻、サヨナラパーティ

- 8月24日 YE（青少年交換）生として日本滞在中のバレホ市在住の大学生コルテス・クイーンさんが来明。
- 9月22日 明石公設卸売市場米国研修旅行団がバレホ市を親善訪問。
- 12月8日 アンソニー・J. インテントリー氏がバレホ市長に就任。小川剛市長より祝電を送る。

1988年（昭和63年）

20TH ANNIVERSARY

- 4月5日 兵庫県議会議員 柏木保氏一行がバレホ市を親善訪問。
- 6月28日 インテントリー市長を団長とするバレホ市親善訪問団一行47名が来明。ホームステイ（29家庭）で滞在し、記念事業に参加、交流を深める。
- 7月4日



バレホ市親善訪問団来明

- 6月30日 バレホ市親善訪問団を迎え、姉妹都市提携20周年祝賀会を開催。
- 7月3日 バレホ市から寄贈された姉妹都市提携20周年記念モニュメント（スタンドグラス）除幕。〔市役所2階ロビー〕



スタンドグラス除幕



インテントリー市長来明記念植樹

- 7月3日 バレホ市のコーラスグループ“ザ・ウエル・テンパード・ヴォイシーズ”と明石合唱団のジョイントによる姉妹都市提携20周年記念コンサートを市民会館で開催。



ザ・ウエル・テンパード・ヴォイシーズのコンサート

- 10月6日～10日 小川剛市長、上畑義一市議会議長、水田孝明石姉妹都市協会会長、ミス明石他総勢60名の親善訪問団がバレホ市を訪問。記念祝賀会、学校訪問等で交流を深める。



バレホでのホームパーティ

- 10月9日 明石市から寄贈した20周年記念モニュメント（日時計）の除幕式を開催。親善訪問団員が参加。〔フェリー乗り場前〕



日時計の除幕

- 12月9日 姉妹都市提携日にあわせ、姉妹都市提携20周年記念クリスマスの集いを明石姉妹都市委員会と明石姉妹都市協会の共催により開催。

1989年（平成元年）

- 7月13日
14日 バレホ市にあるマリンワールドアフリカUSA(現シックスフラッグス ディスカバリーキングダム)職員デボラ・パップ氏が来明。
- 8月7日 岡田進裕助役、石井孝 市議会議長をはじめ市関係者4名が海外研修視察の途上バレホ市を親善訪問。
- 10月23日
11月5日 サンフランシスコ地震救援募金を実施。3000ドルをバレホ市親善訪問団に託し、カリフォルニア州政府に寄付。
- 10月30日
11月4日 バレホ市親善訪問団（団長ジャック・ヒギンズ副市長）一行29名が明石市制70周年記念事業参加のために来明。物産展に参加するほか、19家庭でホームステイによる交流を深める。
- 11月3日
5日 神戸製鋼大久保北用地においてバレホ・無錫の物産展、児童作品展、両市まち並紹介写真展などを開催。3日間で延べ7万人が参加。



バレホ・無錫物産展

1990年（平成2年）

- 3月28日
4月6日 第1回高校生親善訪問団（団長 水田孝 明石姉妹都市協会長、高校生14名）一行23名がバレホ市を訪問。バレホ高校体験入学や現地高校生との交流など青少年同士の交流を深める。
- 4月2日
9日 広報番組及びバレホ市紹介ビデオ作成のため市職員とテレビ局関係者4名が訪米。



高校生のホームステイの様子取材するテレビチーム

- 8月11日
17日 明石のガールスカウト（兵庫第60団）一行21名がバレホ市を訪問。現地のガールスカウトと交流を深める。



ガールスカウト一行

- 12月18日
23日 バレホ姉妹都市協会モーセン・サルタン会長夫妻が日本旅行途中に来明。

1991年（平成3年）

- 6月13日
15日 バレホ姉妹都市協会モーセン・サルタン前会長夫妻が研修のため茨城県つくば市に滞在中、明石姉妹都市協会総会へ出席のため明石市を訪問。
- 7月13日
15日 バレホ市親善茶会伊原宗静使節団一行36名がバレホ市を訪問。現地でお茶会を実施し、多くのバレホ市民が参加。



バレホ市でお茶を披露

7月24日 岡田進裕市長が就任に際し、インテントリー市長にメッセージを送り、変わらぬ友好を誓い合う。

7月29日 第2回高校生親善訪問団（団長 戸田利秋 明
8月7日 石商業高等学校長、高校生15名）一行21名がバレホ市を訪問。ホームステイや青少年との交流事業により友好を深める。



書道を教える明石の高校生

10月12日 国際交流資料室を市立文化博物館のオープンと同時に同博物館2階に移転。記念品展示やグラフィックパネル等でバレホ市の概要や交流の歩みを紹介。

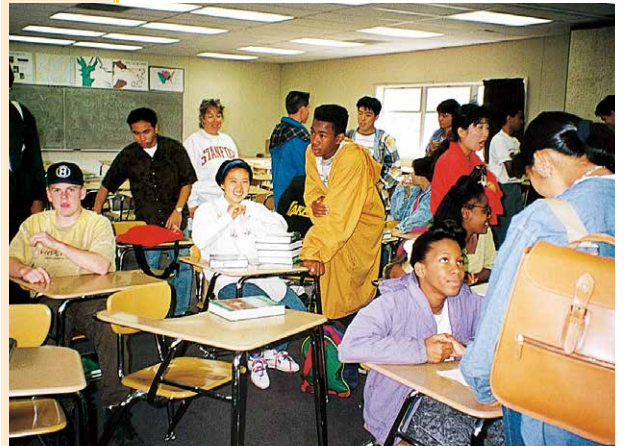
1992年（平成4年）

4月17日 バレホ市民ズニーノ氏夫妻、マレー氏夫妻
23日 と娘、デイビス氏夫妻の7名が明石姉妹都市協会の招きで来明。市民歓迎会などで交流を深める。



バレホ3家族歓迎会

7月28日 第3回高校生親善訪問団（団長 永田文雄 明
8月6日 石高等学校教頭、生徒17名）一行24名がバレホ市を訪問し、交流を深めるとともに25周年事業について協議を重ねる。



現地の学生と交流する高校生親善訪問団員

1993年（平成5年）

25TH ANNIVERSARY

8月5日 姉妹都市提携25周年を記念して、岡田進裕
13日 市長を団長、山崎忠義市議会議長を顧問とする親善訪問団一行40名がバレホ市を訪問。25周年記念式典・ソーラー時計贈呈式等に参加し、記念の年を祝う。

8月7日 25周年記念式・ソーラー時計贈呈式を挙行、訪問団員及びバレホ市関係者が多数参列。



バレホ市役所前のソーラー時計